

記載例

分離課税に係る所得等のある方は、「市町村民税・道府県民税申告書(分離課税等用)」を合わせて提出してください。

この申告書を提出した方は事業税の申告書を提出する必要がありません。

現住所	滑川町大字福田〇〇〇-〇	業	※連絡先の記入漏れに注意
1月1日現在の住所	フリガナ ナメガワ ハナコ	電話番号	〇〇-〇〇〇〇
氏名	滑川 花子	個人番号	123456789123
生年月日	昭33.3.3	世帯主の氏名	滑川 太郎
続柄	妻	基本コード	

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

13 社会保険料除	社会保険の種類	支払った保険料	円
15 生命保険料除	新生命保険料の計	旧生命保険料の計	円
16 地震保険料除			円
17~19 寡婦控除、ひとり親控除、勤労学生控除	<input type="checkbox"/> 寡婦控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 <input type="checkbox"/> 勤労学生控除		
20 障害者除	フリガナ 滑川 〇〇	障害の程度	1 級度
21~22 配偶者控除、配偶者特別控除、同一生計配偶者	フリガナ 滑川 〇〇	生年月日	昭34.3.4
23~24 扶養控除・特定親族特別控除	フリガナ 滑川 〇〇	生年月日	昭1.1.1

控除がある場合は
控除証明書を添付のうえ記入

扶養親族がいれば記入
※他の方と重複して扶養することはできません。

当該親族等が特定親族である場合には、「特親」欄に○を記入してください。

16歳未満の扶養対象外親族	フリガナ 滑川 〇〇	生年月日	平・令	同居・別居の区分	同居	続柄	子
---------------	------------	------	-----	----------	----	----	---

16歳未満の扶養親族がいれば記入
※他の方と重複して扶養することはできません。

別居の扶養親族等がある場合には、裏面「12」に氏名、個人番号、住所及び国外居住者である場合は区分を記入してください。

27 雑損控除	損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類
28 医療費控除	支払った医療費等	円	保険金などで補填される金額

裏面にも記載する欄がありますから注意してください。

収入金額等	1 事業	営業等	ア	円	
	2 所得	営業	イ		
		不動産	ウ		
		利子	エ		
	金額	配給	当与	オカ	
		雑	公的年金等	キ	
			業務	ク	
			その他	ケ	
		雑	短期	コ	
			長期	サ	
総合譲渡一時		シ			
金額		1 事業	営業等	①	
		2 所得	営業	②	
			不動産	③	
	利子		④		
	雑	配給	⑤		
		当与	⑥		
		公的年金等	⑦		
	金額	業務	⑧		
		その他	⑨		
		総合譲渡一時	⑩		
	合計		⑫	0円	
	金額	4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑬	
小規模企業共済等掛金控除		⑭			
生命保険料控除		⑮			
地震保険料控除		⑯			
寡婦、ひとり親控除		⑰~⑱			
勤労学生、障害者控除		⑲~⑳			
配偶者(特別)控除		㉑~㉒			
扶養控除		㉓			
特定親族特別控除	㉔				
基礎控除	㉕				
⑬から㉕までの計	㉖				
雑損控除	㉗				
医療費控除	㉘				
合計	㉙				

所得金額を記入してください。
収入がなかった場合は「0」と記入

地方税法附則第4条の5の規定の適用を選択する場合には、「医療費控除」欄の「区分」の□に「1」と記入してください。

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和8年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)

所得金額が「0」の場合、
現況を記入

自分で納付(徴収)

備考
夫の扶養、貯蓄で生活、
遺族年金、公的年金のみ など

「個人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)を記載してください。